

# しちがはま 議会だより

No. 155

令和5年4月27日  
宮城県七ヶ浜町議会



<b>特集</b>	5年度 予 算	心かよう健幸のまちづくり予算	2
		予算審査特別委員会レポート	6
<b>議案</b>		アクアリーナ工事が進展 など	11
		リトルベビーへの支援を など 8人が一般質問	15

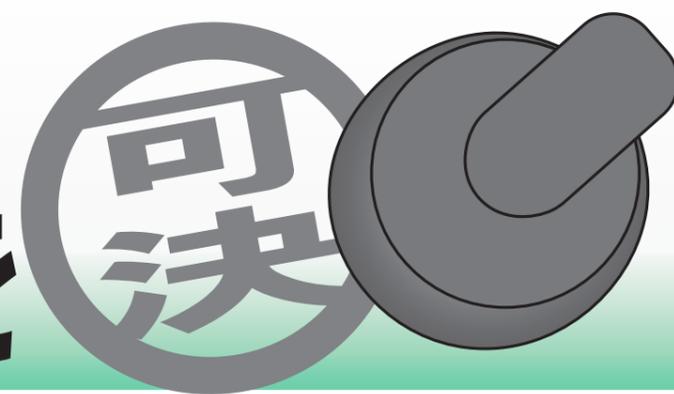
令和5年度  
当初予算

心かよう健幸の  
まちづくり予算

72億

前年度比2億1000万円増

1000万円を



# ひと [笑顔あふれるまち]

## 体育施設が利用再開へ 1億2851万円

(七ヶ浜健康スポーツセンター指定管理料)

現在改修が行われているアクアリーナの  
レストランエリアは、ダンスやセミナー、ギ  
ャラリーなど、多目的なスペースとしてリニ  
ューアルされます。令和5年7月開始予定!

※3月会議 令和4年度一般会計補正予  
算(第8号)備品購入代 622万円



工事が進んでいるレストランエリア



かまだ はるな  
鎌田 春奈さん

リーズナブルな料金設定  
で誰でも気軽に利用できる  
ような施設になってほしい  
です。フラの練習や、子  
どもたち、保護者のちょっと  
した集まりでもぜひ利用し  
たいです。

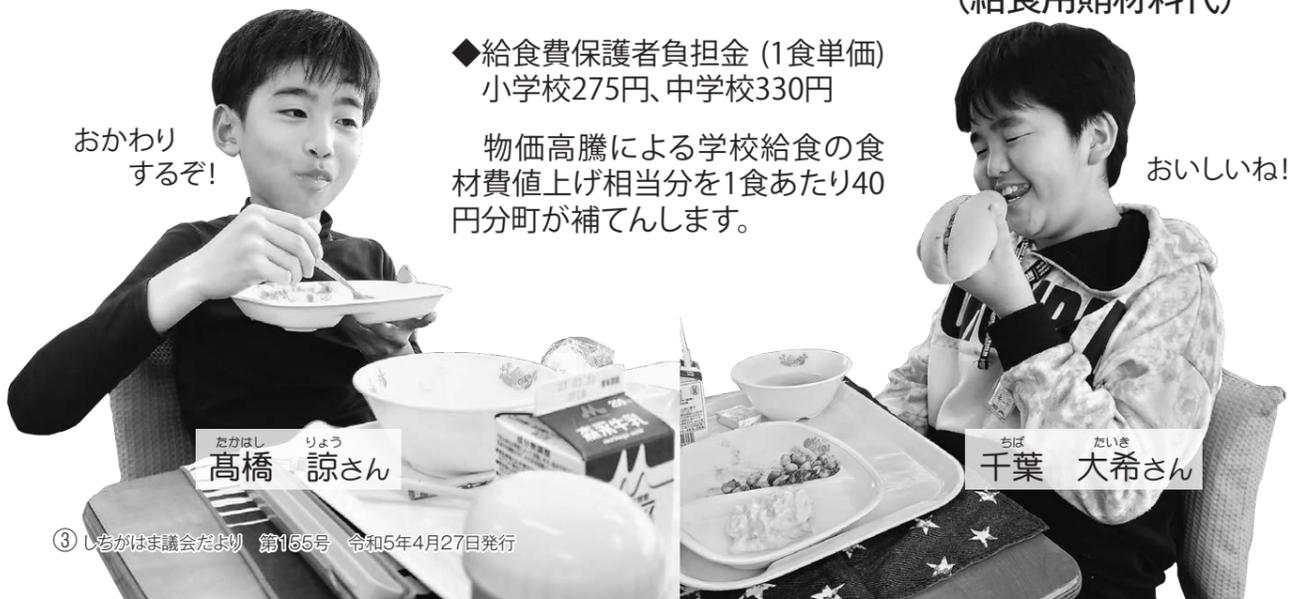
## 給食の食材費高騰分を補てん 8269万円

(給食用賄材料代)

◆給食費保護者負担金 (1食単価)  
小学校275円、中学校330円

物価高騰による学校給食の食  
材費値上げ相当分を1食あたり40  
円分町が補てんします。

おかわり  
するぞ!



たかはし りょう  
高橋 諒さん

ちば たいき  
千葉 大希さん

おいしいね!

## さくら放課後児童クラブを改築 1億1934万円

(さくら放課後児童クラブ改築事業) (P14)

建物老朽化および待機児童の解消の  
ため、定員枠を40人から70人に増加し、  
新たに亦楽小学校プール跡地に改築さ  
れます。令和6年4月から利用開始予定!



現在のさくら放課後児童クラブ



亦楽小学校プール跡地

たての ゆりえ  
館野 友理恵さん

学年が上がると点数が引かれる新  
基準も始まっていますが、定員枠が  
増加されると、兄弟姉妹で上の子も  
一緒に通える可能性が広がるので助  
かります。お迎えが来るまで、体調  
の悪いお子さんが待機できるスペ  
スがあると良いと思います。さらに  
静かに宿題や読書をする部屋、元気  
いっぱい遊ぶ部屋と分けてもらえ  
ると活動しやすくなると思います。



たての りん  
館野 凜さん

今は狭くて全員集まら  
ざぎゅうぎゅうです。テー  
ブルがすぐにいっぱいにな  
って宿題ができない時もある  
し、お弁当を食べるとき  
も狭いけど、新しい建物に  
なったら広く使えるから嬉  
しいです!自分の名前が貼  
ってある下駄箱が使えるの  
が楽しみです!

# まち [安心できるまち]

## 3地区合同で防災訓練 10万円

(松ヶ浜・菖蒲田浜・湊浜合同防災訓練事業) (P7)

新たな津波浸水想定に対応した松ヶ浜小学校管内の住民の防災訓練が実施されます。



かとう のぶかつ  
加藤 信勝さん

避難場所が限られている地区なので、お互い集落が協力団結し実施することは好ましいことだと思います。震災前も3地区合同の避難訓練を実施していたので、集落同士の団結力も再確認できると思います。問題の掘り起こしや改善策が生まれることを前向きに期待したいです。



避難場所に指定されている松ヶ浜小学校

## 先生の働き方改革

### 6989万円

(校務用パソコン更新事業)

学習環境の多様化および教員の働き方改革の実現、ならびに災害に強いシステム構築を図るため、校務用パソコンの更新と併せて校務支援システムがクラウドサービスへ移行されます。



## 水道庁舎を改修

### 9123万円

(水道庁舎改修工事) (P7)

水道庁舎内に雨漏りが生じており、放置した場合は、機械設備の不具合により管理業務に支障をきたす恐れがあるため、改修工事が行われます。



複数箇所改修が必要

# うみ [心いやされるまち]

## みんなに優しい多目的広場へ 468万円

(長須賀多目的広場管理事業) (P7)

良好な環境と安全な多目的広場を維持するため、芝生管理や除草などが行われます。授乳時は管理棟が利用できます。また、駐車場は、営利目的利用の場合、1㎡60円で借りることができます。



管理棟で授乳が可能です

みうら りな 母：三浦 里菜さん 父：三浦 喬之さん  
みうら すばる 赤ちゃん：三浦 澄晴さん 兄：三浦 湊仁さん



授乳スペースにミルク用のお湯があれば助かります。遊具は小さい子どもが足を踏み外さないような遊具があると、なお利用しやすいと思います。他市町にある公園では大きいお子さんと、小さい子どもが分かれてのびのび遊べるようになっているので今後期待します。



むらかみ よう  
村上 蓉さん

塩竈神社に行ったとき、授乳ボックスがあり利用しました。とても便利でしたので、設置すれば皆さん利用すると思います。また、広い施設なので、周辺地域にはない大型犬がのびのび走り回れるドッグランがあればいいと思います。

(ママより)

## 逍遙のまちづくりでにぎわいを 74万円

(逍遙のまちづくり事業) (P6)

「日帰りリゾート」のポテンシャルを活かした、日常とは違う海辺の癒やし空間を目指し、地域の方と協議しながら、実現に向けてスタートされます。



旧菖蒲田浜郵便局



菖蒲田浜小浜エリア

# 予算 審査

令和5年度の各種会計予算審査は、特別委員会を設置して3月1日から13日までの日程で行いました。

課ごとに説明を受けたあと、質疑・応答により慎重に審査しました。その後、討論・採決の結果、全会計の予算を可決しました。主な内容を要約してお知らせします。  
(金額は千の位で四捨五入しています)



佐藤 壮一  
副委員長

熊谷 明美  
委員長

## どのように使うのか 各課審査で質疑応答

### 総務課

#### 町制施行65周年 記念事業は (218万円)

**問** 式典の内容と開催時期は。  
**答** 総務課係長 自治功労表彰や産業表彰など、表彰式がメインで、11月11日に国際村での開催である。



60周年記念式典の様子

#### 掲示板取付工事は (42万円)

**問** 新規に設置するのかわ。  
**答** 総務課長 老朽化したものを交換するもので、新規設置ではない。



すみやかな交換を

### 政策課

#### 道のまちづくりは (74万円)

**問** 「日帰りリゾート」のポテンシャルを生かし、日常とは違う空間としているが、保養地のイメージなのか。歩きたくなるまちづくりとは。  
**答** 政策課長 菫浦田浜は明治に海水浴場が開設され、仙台近郊の保養地として魅力あるまちである。昔の路地をふらつと歩けるようなまちのイメージである。



歩きたくなるまち

#### ふるさと納税は (384万円)

**問** 七ヶ浜のカラーを出すための広聴の機会を持つ考えは。  
**答** アンケート調査を実施しているので、新しい返礼品を引き続き考えたい。

### 町民生活課

#### 個人番号カード手続き用 通信機器利用料は (13万円)

**問** 郵便局と携帯電話ショップでのマイナンバー申請終了に伴い、申請サポート用の通信機器を導入しているが、既存の設備で対応できないのか。  
**答** 町民生活課長 利用できるものは1台しかなく混雑緩和の対応を考えて導入する。



混雑が解消するといいいね

**問** マイナンバーカードの交付実績は。  
**答** 2月末日で交付率は59.6%。申請率は86.8%である。

### 防災対策室

#### 危険ブロック塀等除却 推進は (750万円)

**問** 予算は20件分とのことだが除却済みの件数と未除却の件数は。除却できていない所有者への対応は。  
**答** 防災対策室係長 補助金交付対象として56件は除却済みである。未除却先には直接訪問のほか、宮城県仙台土木事務所と連名で年2回通知している。

#### 松ヶ浜・菫浦田浜・湊浜 合同防災訓練は (10万円)

**問** 新たな津波浸水想定に対応した防災訓練とは、要救助者を想定した訓練か、避難行動訓練なのか。大規模な一斉防災訓練は考えているのか。  
**答** 防災対策室長 津波発生を想定した避難行動訓練を予定している。県の防災訓練を一度実施しており、今回は津波浸水区域が広がった地区で重点的に実施する。

### 健康福祉課

#### 手話奉仕員養成講座 委託は (6万円)

**問** 手話による意思疎通支援者を養成する講座の内容は。  
**答** 健康福祉課係長 本年度は入門講座20回、次年度は基礎課程講座を25回で、多賀城市や利府町と合同で実施する。

### 水道事業所

#### 水道庁舎改修工事は (9123万円)

**問** 工事内容は。  
**答** 水道事業所長 二階の会議室倉庫や中央監視室、渡り廊下など経年劣化による雨漏りの改修工事である。安全対策として、玄関前などの整備も考えている。



雨漏りといいたんだ壁

### 産業課

#### フィッシャーマンズ・ チャレンジ事業は (1227万円)

**問** トリガイの販路拡大を含め、具休業は。  
**答** 産業課長 令和4年度は実現できなかったが、加工技術を漁協と一緒に調査を含め考えていきたい。



ブランド化を目指して

#### 農業振興は (1683万円)

**問** 畑地の生きがい対策や家庭菜園などでの利用を推進するとしているが、具体的な内容は。  
**答** 耕作放棄地の活用として借り手を募集している。耕作が放棄されている農地が多く、家庭菜園などの生きがい対策で利用してほしい。貸し手や借り受け手側とのマッチングを考えている。町内外問わず募集している。

### 建設課

#### ながすか多目的広場 管理事業は (468万円)

**問** 管理棟やトイレなどの管理はどのようにしているのか。  
**答** 建設課長 職員やシルバーの方々が朝の見回りや掃除、管理をしている。授乳の希望があった場合は、事務所に案内し気持ちよく使っていただくよう工夫する。



仕切りを設置

### 長寿社会課

#### 被災者支援訪問活動は (876万円)

**問** 心の復興の観点から大切な事業だが、事業内容と対象見込み世帯数は。  
**答** 長寿社会課係長 単身高齢者や津波浸水世帯、災害公営住宅などへの被災者支援の訪問事業であり、対象数は2009世帯である。

# 令和5年度の 各種特別会計予算の状況

## 国民健康保険事業特別会計

23億4800万円 前年度比 1.6%増

歳出の主なもの

- 保険給付費 17億642万円  
※一般被保険者医療給付費・高額医療費等
- 保健事業費 3089万円  
※糖尿病性腎症重症化予防事業、各種検診への補助

## 下水道事業特別会計

5億5400万円 前年度比 7%減

歳出の主なもの

- 事業費 4986万円  
※公共汚水樹設置等工事  
※宅内マンホールポンプ設置工事

## 後期高齢者医療特別会計

2億3351万円 前年度比 4.3%増

歳出の主なもの

- 後期高齢者医療広域連合納付金 2億2934万円  
※後期高齢者医療広域連合への納付金

## 公園墓地事業特別会計

1747万円 前年度と同額

歳出の主なもの

- 総務費 829万円  
※公園墓地管理委託・墓地管理基金積立金

## 水道事業会計

収益的収入 5億550万円 前年度比 10%増

収益的支出 4億6655万円 前年度比 1.8%増

収益的支出の主なもの

- ※原水費 2億4297万円  
・仙台市の受水費 4080万円  
・仙南仙塩広域水道の受水費 1億9580万円

資本的収入 33万円 前年度比 増減なし

資本的支出 2億3680万円 前年度比 59.1%増

資本的支出の主なもの

- 建設改良費 2億2209万円  
※配水管整備事業費 1億2298万円  
・老朽管更新工事等
- ※営業施設整備費 9911万円  
・水道庁舎改修工事等 9123万円

## 介護保険特別会計

19億9933万円 前年度比 4.7%増

保険事業 19億9300万円

歳出の主なもの

- 保険給付費 18億4977万円  
※給付費負担金  
・居宅介護サービス  
・地域密着型介護サービス  
・施設介護サービス
- 地域支援事業費 8712万円  
※介護予防・生活支援サービス事業  
介護予防ケアマネジメント作成負担金  
包括的支援事業費用（人件費等）

サービス事業 633万円

歳出の主なもの

介護予防支援サービス事業費 601万円

子ども未来課

### 託児サポートは

(30万円)

**問** 対象と申し込みは。  
**答** 子ども未来課長 1歳から小学校低学年までで、社会福祉協議会に申請があった都度、マッチングする。



### 多子世帯支援事業は

(90万円)

**問** 多子世帯の経済的負担軽減のため、第3子以降の子に助成金を支給しているが、第2子以降に拡大する考えは。  
**答** 子ども未来課長 県の補助事業であり拡大は検討していない。

生涯学習課

### 老人福祉センターのぐるりんご利用は

(15万円)

**問** 老人福祉センター利用者用パスの回数券補助の内容は。  
**答** 生涯学習課長 週2回の往復分である。



週2回利用します

### 社会教育事業は

(109万円)

**問** 各種講座の内容は。  
**答** 生涯学習課長 25講座は継続する。写真とキャンプの講座を新しく取り入れる。新しい講座はシリーズのものではなく時間が長い人でも気軽に利用できるものを考えている。

教育総務課

### 学校教育支援センター事業は

(524万円)

**問** 不登校児童・生徒が安心して居場所づくりのために、学校教育支援センターが設置されているが、内容は。  
**答** 教育長 通所学習機能や相談機能、家庭相談機能を入れてスクールソーシャルワーカーと2人の学習支援をする人が在籍している。通所できない児童には訪問するなどしてあらゆるネットワークを使い孤立させない取り組みをする。

### 特別支援教育支援員配置事業は

(2838万円)

**問** 各学校の特別支援員の配置人数は。  
**答** 教育総務課長 亦楽小学校3人、松ヶ浜小学校2人、汐見小学校3人、七ヶ浜中学校2人、向洋中学校1人である。

### 小学校・地区民合同運動会は

(9万円)

**問** 開催の意味と内容は。  
**答** 教育長 地域のコミュニケーションと活性化を図るためである。コロナウイルス感染症拡大前とほぼ同じと考えている。

国際村

### 文化芸術創造事業は

(2000万円)

**問** 実施イベントは毎年同じ内容でマンネリ化していないか。新しい事業はあるのか。  
**答** 国際村事務局長 継続することも重要と考えている。30周年記念事業として5月のインターナショナルデイズは特別なものである。今後、新たな事業を調べたい。

# 議案審議

## アクアリーナ工事が進展

### 工事変更契約

【1期】令和3年2月13日  
福島県沖地震による七ヶ浜健康スポーツセンター災害復旧工事  
契約金額 4億3103万円  
工事内容 D棟アリーナのガラス復旧やクラック補修、レストランエリア内の内装工事などの追加

【2期】令和4年3月16日  
福島県沖地震による七ヶ浜健康スポーツセンター災害復旧工事  
契約金額 9699.5万円  
工事内容 A棟の外部電気改修やB棟バーデゾーンのガラス飛散防止フィルム貼工事などの追加

契約先 仙建工業株式会社  
工期 令和5年7月31日

採決の結果 反対なく全会致で可決

### 条例制定・改正

●個人情報保護に関する法律施行条例の制定

内容 デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律の規定による個人情報の保護に関する法律の一部改正に伴い、同法の施行に関し条例で定めることとされている事項を定めるため、条例を制定するものです。

### 討論

●反対 歌川 渡

町行政が知り得る町民の個人情報や今後、国が国民の個人情報を管理することとなる。国民を縛る危険極まりない制度であることから反対する。

### 賛成

●賛成 仁田 秀和

本条例は、デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備のための個人情報保護に関する法律の一部改正されることに

### 一般会計

…なので反対します

…なので賛成します



### 反対 歌川 渡

次の点で反対する。  
地域の区割りを統一すべきである。  
危険ブロック除去など費用補助金事業は補助の増額を行つべきである。  
高齢者の町民バス乗車料金の減額あるいは恒久無料化を。  
児童遊園は、児童福祉法などの設置要綱に準拠した施設整備を。  
本町の住宅条例の、公営住宅の連帯保証人の義務付けを廃止すべきである。

賛成 渡邊 淳

次の点で賛成する。  
町DX推進計画が作成される方向性が決まり、住民サービスの向上や行政運営の効率化が図られることを期待する。  
デジタル田園都市国家構想交付金を活用し、学校校務の効率化を図り、先生方の子どもたちへの効率的な時間が持てるようになった事は評価できる。  
トリガイの試験的な育成から本格的に市場参入の足がかりをつかもつとする事業の展開は近年になく評価でき期待するものである。

### 下水道事業

●反対 歌川 渡

令和6年度からの公営事業会計への移行にあつて議会および町民に十分な説明の機会を設けるべきである。また、一般会計から繰り入れを行い住民負担の軽減を。

### 賛成

●賛成 安倍 敏彦

令和6年度から移行される予定の公営事業会計により、独立採算制および透明性を高め、経営状況が分かりやすく提供できるよう検討が進められている。

### 国民健康保険

●反対 歌川 渡

健康保険事業から照らし、国民健康保険税は高すぎる。保険税を軽減し、一般会計から補てんすべきである。

### 賛成

●賛成 佐藤 直美

生活習慣病予防事業を推進しているほか、特定健康診査など事業や法令改正に伴い増額となつた出産育児金も適正に予算計上されている。

### 介護保険

●反対 歌川 渡

高齢者の負担が右肩上がりに増えるばかりである。高齢者の負担増や給付削減の見直し、高齢者を支える現役世代の負担軽減を求める。

### 賛成

●賛成 熊谷 明美

令和5年度も地域包括支援センターが中心となり介護予防や日常生活支援総合事業などの充実を図り適切かつ有効的な予算内容である。

### 後期高齢者医療

●反対 歌川 渡

高齢者の医療費抑制が目的のこの制度そのものが高齢者や国民にとって、何の利益にもつながらない。さらなる改善および廃止を求める。

### 賛成

●賛成 仁田 秀和

被保険者数の増加を見込んだ予算処置が取られている。低所得者などに対する、保険料の軽減処置のための保険基金安定繰入金も増額し低所得者などへの配慮もされている。

### 水道事業会計

●反対 歌川 渡

受水契約金の引き下げ、現金預金の計画的な取り崩しを行い、さらなる町民の負担軽減を求める。

### 賛成

●賛成 小林 倫明

水道ビジョンおよび施設更新計画に基づき、水の安定供給が図られており、水道庁舎維持整備事業でも管理業務に支障をきたさないよう配慮されている。

※公園墓地会計は 反対なく全会致で可決

### 議員提出議案

●政府の負担で学校給食の無償化を求める意見書

提出者 歌川 渡

内容 義務教育における保護者の費用負担で自治体間格差が生じることは問題であり、政府の責任で必要な措置を講ずるべきである。よつて、政府においては、学校給食無償化を迅速に実施するよう強く求めるものです。

### 質疑

●問 近隣の二市三町でも同様に本条例が提出されているが、提出に至つた経緯は、また、財源は。

●答 防災対策室長 令和4年度に二市三町で検討会を4回ほど行い、内容を確認し足並みをそろえ条例制定の運びとなつた。警察から、途切れのない支援のため条例制定を押ししてほしいというこ

出産一時金が  
40万8千円から  
50万円になるよ



採決の結果 いずれも反対なく全会致で可決

提出先 衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 総務大臣 文部科学大臣 財務大臣

定例会3月会議 提出議案採決結果一覧 (3/1~14)

賛否が分かれた案件は採決一覧表に、全会一致の案件は名称のみ掲載しました。なお、議案名は略して記載しています。

●賛否が分かれた議案等

議案名	掲載ページ	賛成	反対	議決結果	佐藤直美	小林倫明	木村稔	熊谷明美	佐藤壮一	安倍敏彦	遠藤喜一	渡邊淳	佐藤梶信	歌川渡	仁田秀和	岡崎正憲
令和5年度一般会計予算	6	9	2	可決	○	○	●	○	○	○	○	○	○	●	○	—
令和5年度下水道事業特別会計予算	9	9	2	可決	○	○	●	○	○	○	○	○	○	●	○	—
令和5年度国民健康保険事業特別会計予算	9	9	2	可決	○	○	●	○	○	○	○	○	○	●	○	—
令和5年度介護保険特別会計予算	9	9	2	可決	○	○	●	○	○	○	○	○	○	●	○	—
令和5年度後期高齢者医療特別会計予算	9	9	2	可決	○	○	●	○	○	○	○	○	○	●	○	—
令和5年度水道事業会計予算	9	9	2	可決	○	○	●	○	○	○	○	○	○	●	○	—
個人情報の保護に関する法律施行条例	11	9	2	可決	○	○	●	○	○	○	○	○	○	●	○	—

○賛成 ●反対 議長は採決に加わらない。

●全会一致の議案等

議案名	掲載ページ
○令和5年度公園墓地事業特別会計	9
○犯罪被害者等支援条例について	11
○政府の負担で学校給食費の無償化を求める意見書	11
○国民健康保険条例の一部改正	11
○都市計画税条例の一部改正	—
○仙塩広域都市計画事業菖蒲田浜地区被災市街地復興土地区画整理事業の施行に関する条例及び仙塩広域都市計画事業代々崎浜B地区被災市街地復興土地区画整理事業の施行に関する条例の廃止	—
○子ども・子育て会議条例の一部改正	—
○特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準を定める条例の一部改正	—
○家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	—
○放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	—
○保育所条例の一部改正	—
○宮城県市町村等非常勤職員公務災害補償等認定委員会を共同設置する地方公共団体の数の減少及び宮城県市町村等非常勤職員公務災害補償等認定委員会共同設置規約の変更	—
○宮城県市町村等非常勤職員公務災害補償等審査会を共同設置する地方公共団体の数の減少及び宮城県市町村等非常勤職員公務災害補償等審査会共同設置規約の変更	—
○宮城県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の減少及び宮城県市町村職員退職手当組合規約の変更	—
○議会の個人情報保護に関する条例	—

補正予算	掲載ページ
令和4年度一般会計補正予算(第8号)	12
令和4年度下水道事業特別会計補正予算(第3号)	—
令和4年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	—
令和4年度公園墓地事業特別会計補正予算(第2号)	—
令和4年度介護保険特別会計補正予算(第4号)	—
令和4年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	—



正算 補予

養殖事業で新たな特産物を

令和4年度一般会計補正予算(第8号)は、歳入歳出それぞれ6218万円を追加し、総額を86億1113万円としました。主なものは、産業基金の積み立てや新型コロナウイルス感染症対策事業、事業確定などに伴う整理などです。本議案は原案のとおり可決しました。



稚貝飼育の様子

七ヶ浜町はぼっけのボーちゃんが有名だけど、ぼくも有名になるぞ!



質疑

●産業基金積立金 (3010万円)

**問** 施設の設定と説明があつたが具体的にどのような事業展開を行うのか。

**答** 産業課長 トリガイは増産しないとかなか採算ベースに合わない。陸上養殖に向け漁協と協議を進めている。

●消防団員報酬 (169万円減)

**問** 消防団員の入団人数や退団人数は。また、募集活動など十分だったのか。

**答** 防災対策室長 当初予算には220名分で計上したが、本年度は176名となった。退団数は8名であるが、新入団が4名。また、来年度は2名ほど入団予定である。また、募集は行っているが、なかなか難しい。しかし、広報3月号に女性消防団の特集記事を組むなどの工夫は行っており、来年度はさらに募集を強化していきたい。

●七ヶ浜町観光ハンドブック印刷 (88万円)

**問** 観光ハンドブックの新規配置場所は。の方から東京都内で行われるイベントが必要だったなどの声を頂いている。

**答** 産業課長 観光協会が、昨年年度は新規でJRなどがある。あらゆる機会を見つけ広く周知したい。

●ほのぼの農園環境整備工事 (90万円)

**問** 工事の内容は。

**答** 産業課長 施設内の電灯や水道工作物、腐食で破損した看板の修繕工事である。

●スクールサポートスタッフ配置支援事業 (43万円減)

**問** 減額の理由は。

**答** 教育総務課長 当初は、婦人会とボランティア友の会による消毒作業を12カ月予定していた。最終的に昨年5月から今年2月までの10カ月分になったための減額である。

●文書サーバークラウド (1億184万円)

**問** 台数の内訳と、耐用年数は何年か。

**答** 政策課長 文書サーバーが6台で金額が約1680万円とクラウドが184台で約790万円。耐用年数は5年である。

# 2月 会議

## 妊婦・子育て家庭を応援

2月13日に2月会議を開催し、一般会計補正予算や議員提出議案を審議しました。

### 補正予算

#### ●一般会計補正予算 (第7号)

令和4年度の一般会計  
予算に、歳入歳出それぞ  
れ2426万円を追加し、  
総額を85億4895万円  
とするものです。

#### ●出産子育て応援給付 金支給事業 (1726万円)

#### 内容

妊婦・子育て家庭に対  
し、相談支援と経済的支  
援を一体的に行うもの  
です。具体的には、妊娠届時  
や妊娠8カ月前後、産後  
2〜3カ月の計3回保健  
師などが妊産婦に対する  
相談支援を行い、面談後  
にそれぞれ経済的支援を  
実施するものです。

#### ●さくら放課後児童クラ ブ改築工事実施設計業務 委託料 (700万円)

#### ●議員提出議案

#### ●LGBTを含む性的少 数者のための社会環境整 備を求める意見書

提出者 仁田 秀和

建設地は、亦楽小学  
校北側のプール跡地  
とのことだが、地盤の状態  
は適正なのか。

国内において、多様な  
性の在り方を認める社会  
をと、LGBT(同性愛や  
性同一性障害を含む性的  
少数者への差別解消を求  
める声がこの数年で大き  
な広がりを見せている。  
しかし、LGBTなど性的  
少数者は、生活の各場面  
において差別的取り扱い  
などに苦しんでいるのが  
現状である。

### 質疑

#### 問 相談支援業務委託の 内容は、 子ども未来課長

相談支援は、計3回  
の面談の機会があるが、  
妊娠8カ月前後の方は希  
望者のみとなるので、希  
望者も助産師に対応して  
いただけるよう委託する  
ものである。

#### 答 子ども未来課長

建設地は、亦楽小学  
校北側のプール跡地  
とのことだが、地盤の状態  
は適正なのか。

#### 答 子ども未来課長

地盤調査を実施した。  
建築は可能という結果で  
ある。

ことは急務である。  
よって、国の関係大臣に  
対し、LGBTなど性的少  
数者への理解増進に向け  
ての法制化を図り、生活  
の各場面で差別的取り扱  
いを受けないようにする  
措置を定めるとともに、  
性的少数者が安心して暮  
らせるよう、身体的治療  
や就労環境の整備などの  
社会環境整備に取り組む  
よう強く求めるものです。  
採決の結果  
いずれも  
反対なく全会一致で可決

1月6日に1月会議を開催し、  
令和5年議会定例会の会期を  
決定しました。

## 一般質問

## 町の考えを聞く



### 一般質問一覧表

3月会議の一般質問は、13日と14日に行い、8人が活発な議論を展開しました。  
内容は質問者の原稿を原文に近い形で要約し16ページから23ページに掲載しています。なお、タイトルは通告のとおりです。

#### 熊谷 明美 …… 16ページ

- リトルベビーへの支援を
- 産前・産後ケアと伴走型相談支援の拡充と充実を

#### 佐藤 壮一 …… 17ページ

- 東宮ふ頭周辺の環境問題について

#### 遠藤 喜二 …… 18ページ

- 災害公営住宅のガス料金の経緯と高騰に対する助成について
- 災害公営住宅として建てられた町営住宅の家賃について

#### 安倍 敏彦 …… 19ページ

- 中学校の部活動について
- 学校の地域防災計画について
- 将来人口推移について

#### 渡邊 淳 …… 20ページ

- 土地利用の調整について
- 農業環境について

#### 佐藤 直美 …… 21ページ

- 障がい児への早期発見体制と支援拡充策について

#### 歌川 渡 …… 22ページ

- 水道料金の一契約あたり基本料金月500円の恒久的軽減と軽減金額の増額を
- 赤道(あかみち)境界を示し、近隣住民のトラブル解消を
- 高齢者の町民バス「ぐるりんこ」運賃を無料に

#### 佐藤 梶信 …… 23ページ

- 各種選挙の投票時間繰り上げを

# ズバリ

# 町政を問う

※傍聴される方には、一般質問の要旨が記載されている資料を配布しています。



くまがい あけみ 熊谷 明美

# リトルベビーハンドブックの配布は

## 町長 完成後配布する

**問** 日本で生まれた子どもは、昨年79万9728人で、統計開始以来、初めて80万人を割り込み少子化は国の想定より早いペースで進んでいる。リトルベビー（低出生体重児）の数は年々増加しており、10人に1人の割合となっている。一般的な母子健康手帳の内容は、体重は1kg以上から身長は40cmからの記録となっており、該当しないリトルベビーの親は不便を感じている。リトルベビーハンドブックを県が作成しているが、県からの情報や配布の予定は。

**答** 町長 内容や進捗状況の情報は県から来ている。令和5年3月末までに完成し関係機関に配布予定である。

**問** 日本生まれの子どもの数は、昨年79万9728人で、統計開始以来、初めて80万人を割り込み少子化は国の想定より早いペースで進んでいる。リトルベビー（低出生体重児）の数は年々増加しており、10人に1人の割合となっている。一般的な母子健康手帳の内容は、体重は1kg以上から身長は40cmからの記録となっており、該当しないリトルベビーの親は不便を感じている。リトルベビーハンドブックを県が作成しているが、県からの情報や配布の予定は。



すくすく育てね

**問** 子育て支援センターとして登録している病院、県内9カ所からと各市町村にも配布される。ウェブサイトでやホームページ、母子健康手帳交付の際に案内する。

**問** 配布対象は、病院からの直接配布は、1500g未満で、2500g以下は希望者に各市町村からも配布できる。

**問** 懇談会や親子カフェの企画と開催の考えは。また、リトルベビーサークルの案内や相談会の情報発信は。

**問** 妊産婦に産前産後からサポートすることで、夫婦間の問題や虐待死など、最悪の事態を未然に防ぐ可能性もあると言われている。令和5年度の国の取り組みを見ても、ますます充実させる必要がある。

**答** 町長 令和3年度から居宅型を導入し、助産師等が自宅を訪問し保健指導や育児相談を実施している。宿泊型やデイサービス型は喫緊の課題としていない。

**問** 母子健康手帳の補助ツールとして、スマートフォンやタブレット端末で使えるアプリ導入の考えはないか。

**答** 町長 早急な導入は考えている。

## 宿泊型やサービス型の実施は

### 町長 喫緊の課題とはしていない

**問** 産後ケアとして「相談型」と「乳房ケア型」は実施しているが、心身のケアや出産後の育児サポート等のきめ細かい支援を考えると、宿泊型やサービス型の導入は。

**問** 家事・育児ヘルパーを気軽に利用できる体制は。

**答** 養育支援事業として、支援を要する家庭に実施している。



さとそういち 佐藤 壮一

# 東宮ふ頭周辺の環境は

## 町長 県に改善するよう求める

**問** 東宮ふ頭へのクレーン付き砂利船の入港に伴い、砂利を船から下ろす際、一時仮置き場や搬出するタンクから、パウダー状のものすごい量の粉じんが舞い上がっている。要害左道や児童遊園、寺島あたりまで飛散し、家屋内や洗濯物に付着して周辺の住民や会社関係などに多大な迷惑をかけている。また、のり生産者から「砂利船が昼夜、船のエンジンを切らないので眠れず、その日は日中仕事にならなかった」と騒音の苦情もある。砂利の搬出は以前、どこで作業していたのか。

**問** なぜ近くに住民が住んでいる東宮ふ頭になったのか。

**答** 県は機能分担を定めている。塩釜港区の東宮ふ頭は、小型貨物船に対応したバルク貨物の利用を図り地域産業の支援をする役割である。仙台港区は国際貿易や国内流通の機能強化として、そのため、仙台港でのバルク貨物の積み降ろしを原則禁止としたことで1社が移転して来た。



積み上げられた砂利の仮置き場

**問** 昨年7月に東宮浜と要害の区長から、砂利船入港禁止の要望書が提出されているが、その対応と対策は。

**答** 県管轄のため入港禁止は難しい。改善策として、騒音に関しては、夜間の接岸や離岸は行わない。夜間の荷役作業は行わない。発電などによる夜間係留は行わない。日曜や祝日の作業は行わない。粉じんに関しては、清掃作業や散水作業を行う。汚れた場合、臨港道路まで清掃する。清掃作業は、当日に行う等、ルールを設け事態改善を求める。



荷役作業する貨物船

**問** 今のネットでは、粉じん飛散防止になっていないが、対策は。

**問** 取水栓から海水の濁り水が出る、のり生産者から苦情があった。その対応は。

**問** パトロールはしているのか。

**答** 産業課長 南側の棧橋で補修工事があり、のり養殖場所の北側に停泊していた時期があった。スクリーナーを回した際に濁りが生じたと考えられる。3月に補修工事は完了したが、取水解消の観点から離れた場所への係留を要望している。

**答** 町民生活課長 週3回位実施している。



あんべ としひこ  
安 倍 敏 彦

# 部活動の地域移行の考えは

## 教育長 地域移行体制の構築をしていく



みんなにとってよりよい環境を

**問** スポーツ庁と文化庁から、令和4年12月に「学校部活動地域移行の新たなガイドライン」が示されたが、本町の考えは。

**答** 教育長 二市三町との連携を図り、部活動の地域移行体制の構築をしていく。

**問** 教育委員会で、関係者との連絡調整や、指導者助言などを行う協議会を設置する考えは。

**答** 小中学校や教育総務課、生涯学習課、アクアゆめクラブなどの関係者を中心に考えている。

**問** 地域スポーツクラブと中学校との連絡調整などを行うコーディネーターの配置の考えは。

**答** 協議会設置後に検討する。

**問** 長期総合計画は、自然動態や社会動態が減少傾向にあり、合計特殊出生率の値も低いことから将来の人口は減少することが推計される。本町の人口は40年後の2060年に2020年（18,132人）の約73%（13,156人）と推計している。その73%の算出方法は。

**答** 町長 国立社会保障・人口問題研究所の推計、住居データを基に、令和2年国勢調査の実績値として、合計特殊出生率や社会動態の人口を移動人口に修正して算出している。

## 町長 地域おこし協力隊の導入は協議し活用を図る

**問** 人口減少などに伴い、その地域への定住定着の対策として、地域おこし協力隊の制度を、宮城県と24市町が導入して成果をあげている。町は、地域おこし協力隊の制度を活用する考えは。

**答** 町の課題やどの分野で活動したくかを整理する必要がある。今後、関係課と協議整備を明確にし、マンパワーとして活用を探る。

※その他にもこんな質問をしました。  
学校の地域防災計画について



えん どう よしじ  
遠 藤 喜 二

# エネルギー高騰時のガス料金助成は

## 町長 非課税世帯等へ支援

**問** 町営住宅入居者へ安価なLPガス供給の検討はしたのか。

**答** 町長 令和4年1月検針分から1,400円の値上げをしている。令和4年12月時点の石油情報センターによる公表データで、仙台都市圏域の小売価格を比較した結果、当事業者の方が安価である。

**問** 町営住宅のガス会社の入札をしないのはなぜか。

**答** 町内事業者7社で構成する地元の方入供給事業者である。地震など災害時での早期対応の実績もあつたことなどから、入札は考えていない。

**問** 近隣自治体の災害公営住宅のLPガス集中配給において、入札と価格調査は行ったのか。

**答** 実施していない。

**問** これからも公営住宅の集中LPガス配給は入札も行わずに、今のガス会社に継続供給させるのか。

**答** 現時点では現状での対応を考えている。

**問** この会社の設立は、町当局の要望だったのか。

**答** 汐見台団地の造成に伴い、ガスを供給するために設立したと聞いている。

**問** 物価高騰のおり、各自治体は「電力・ガス・食料品等、価格高騰緊急支援地方交付金」などを活用した支援を検討している。当町の実施案と時期は。

**答** 価格の高騰により影響を受けている町民の生活を支援するため、住民税非課税世帯などに対し給付金5万円を支給した。また、生活応援食料券支給事業、子育て世帯へ燃料券の配布など実施している。

# 家賃減免制度の導入は

## 町長 独自の減免をしている

**問** 女川町のように独自の家賃減免制度導入の考えは。

**答** 町長 女川町は15年間で、段階的に本来の家賃に戻す減免として、本町では本来の減免期間を5年間延長している。また、被災者で、収入の低い方に対して、10年目までは本来の家賃より低い家賃で独自の減免をしている。

**問** 復興庁からの災害公営住宅家賃低減に関する要綱の対応は。

**答** 平成29年11月21日復興庁事務連絡として、配布された資料には被災者の収入超過者や東日本大震災特別家賃低減事業の対象者の家賃は、地方公共団体で独自に家賃減免が可能になっている。本町でも独自の減免として、10年目まで据え置く措置を講じている。



女川方式の家賃減免策を



わたなべ あつし  
渡 邊 淳

# 土地利用の調整制度制定は

## 町長 住民の意向を探っていく

**問** 被災市街地復興区画整理事業の周辺を未利用地にしないために、住民が開発の方向性を決める制度を検討し、民間の開発を促す考えは。

**答** 町長 震災復興特別区域法により限定許容されたもので、区画整理で土地の増進を図るものではない。しかし、住民が自主的に開発の方向性を決められる制度もあるので、住民の意向や要望を探っていく。

**問** 菖蒲田浜の小浜地区を、生態系と歴史がコンパクトに感じられる地域として育成保全し、逍遙の道の通過点にしてはどうか。

**答** 逍遙の道とは、都会の喧騒から離れ散策などを楽しみ、安らぎや癒やしを感じ、地元にとっても居心地のいい空間になる。逍遙の道のスポットとして考えている。

**問** 周辺の環境も含め土地利用を調整する地元協議会を設立し、執行機関がその成果と意向をくんで、手続を進められるようにする必要があらうと思うが。

**答** 市街化区域でも調整区域でも住民から同意をとる方法であればいい話である。今後、計画ができれば、話し合いをしていきたいと思う。



ヒーリングスポットに

# 農地集約と農業環境の促進は

## 町長 地域計画策定で促進

**問** COD（化学的酸素要求量）の値は、環境基準のC類型基準値を上回る数値を観測している。速やかに改善を促し、水管理の抜本的な見直しを検討すべきではないか。

**答** 町長 水質浄化施設では、源水と処理水の検査を実施している。令和3年から現在までの平均で34%の水質改善が図られており、浄化施設の稼働は一定の効果があった。しかし、県の公共用水域水質測定結果では、湖沼の中央部分の平均値は12.4mgと超過している。今後は、県や有識者からの指導で、農業地域の環境保全と公共用水域の水質保全対策に努めていく。

**問** 総務産業常任委員会の調査結果では、農業委員会が中間管理機構を活用するために所有者と交渉し、耕作希望者を募ることによって、耕作放棄地の改善が図られるとまとめた。具体的な改善目標や成果を示していくべきと考えが。

**答** 農地が小規模のため権利者が多く、権利の取得が難しい状況である。引き続き各委員が地域の情報収集を行っていく。

**問** 阿川沼周辺の畑地境界は農業委員会で決めるのか。

**答** 産業課長 農業委員会を中心に地域計画を策定し、10年後にどの農地を誰が耕作していくかを明確化するので境界はつきりしていく。



さとう なおみ  
佐藤直美

# 放課後デイサービスの必要性は

## 町長 強く感じている

**問** 発達障害は1歳前後でその特徴が目立ち始めることから、乳幼児健診が大変重要である。健診の体制は。

**答** 町長 国などが定めるガイドラインに基づき行っている。医師、看護師、保健師、栄養士、歯科衛生士といった専門職が必要とする健診項目に対応している。令和4年度からは子ども未来課に公認心理師1名を配置し、専門職と連携した活動を行っている。健診の際も、保護者や乳幼児との関わりを持つ他、専門職の事後カンファレンスへも参加し、情報連携を図っている。



健診で早期発見を

**問** ADHDなどの発達障害は、保育所や幼稚園などで集団生活に慣れ始める5歳頃までには、その特性が現れるとされているが、巡回相談の体制は。

**答** 日々の活動の中で悩んでいる子どもの行動観察を踏まえ、保育士などに具体的な対処方法に関する助言を行っている。基本的には、相談対象の児童と関わりを持つ保健師と心理師が担当している。

**問** 文部科学省は、就学時健診を行うにあたり、発達障害の早期発見に十分留意するように求めているが内容は。

**答** 教育長 内科健診、歯科健診、眼科健診、耳鼻科健診、心臓健診、視力検査、聴力検査である。さらに子どもの生活面などに関して就学に向けて不安に思っていることなども相談できるよう、発達障害の早期発見なども踏まえて、各小学校の特別支援学級などの教諭なども携わっていくものとしており、本町でもそのように実施している。

**問** 健診時や行動観察において、発達障害が疑われる児童を見逃している恐れもある。通常学級に在籍する特別な教育的支援が必要な児童生徒として家族へのアプローチや対応、支援体制は。

**答** 就学時健康診断で特別支援学校あるいは特別支援学級相当とされる意思、意見が、最優先される状況になっている。いったん通常学級に入学した場合であっても、生活の状況や学習の様子を考慮して、その後の教育方法を見直していくケースもある。

特別な対応が必要と考えられる場合には、校内で校長を含めたケース会議を行う。その内容を基に、保護者との教育相談を実施し、学校と保護者の間で当該児童生徒に対して特別な教育的支援が必要であるとの合意形成がなされた場合には、特別支援学級や特別支援学校に変更することもある。

**問** 児童発達支援センター設置の重要性、必要性の考えは。

**答** 町長 民間の事業所を中心に近隣の市町において、その数も増えてきている。町の発達支援に関する取り組みとしては、保健師を中心とした専門職の相談支援をベースとして、まっほくり広場の利用のほか、状況に応じて、専門機関へつなげる活動を行っている。

**問** 放課後デイサービスの設置の重要性、必要性の考えは。

**答** 町長 重要性や必要性ともに強く感じている。令和3年度から5年度を計画期間としている第2期障害児福祉計画でも、利用者のニーズを考慮したサービス提供が行えるよう、広域的な視点で、事業者に働きかけていく。



うたがわ わたる 歌 川 渡

# 水道料金の軽減継続を

**町長** 3年間限定で継続の考えはない

## あかみち 赤道境界のトラブル解消を

**町長** 引き続き立会をお願いしたい

**問** 平成17年度以降の仙塩広域水道との受水料金の更新における年間契約の改正額は、

**答** 水道事業所長 年平均額で18年から21年は約2億8800万円、22年から26年は約2億6300万円、27年から令和元年は約2億4900万円。

**問** 平成22年度以降の現金等資産及び企業債残高の推移は、

**答** 現金資産等は平成30年度をピークに減少傾向にある。企業債残高も減少している。

**問** 軽減を継続する考えは、

**答** 町長 3年間ということで行ってきた。現時点では継続の考えはない。

**問** 本来の赤道と現況の違いによるトラブルがあると聞いている。町の認識は、

**答** 町長 赤道の境界と支障物があると把握している。

**問** 両者の立会が行われず、いまだ、赤道の境界が定められていない状況となっている。その後の対応および解決策は、

**答** 片側の地権者の立会同意が得られず、幅員確認ができない状況。引き続き、立会をお願いしたい。

**問** 高齢者の月利用者数や利用日数、回数、

**答** 町長 年齢別の集計は行っていないので、把握していない。

**問** 運賃無料化にかかる費用額は、無料化の実施の考えは、

**答** 70歳以上を無料にした場合は、運賃収入で1200万円、1400万円減収が生じる。現在の運行体系を維持していきたい。

## 高齢者の「ぐるいんこ」を無料に 町長 現在の運行体系を維持したい

### ひとロメモ

**合議制とは**  
複数の人物の合議によつてことをする制度。例として内閣やあらゆる委員会などが合議制にあたる。

**問** 2時間の短縮による有権者の方々の投票機会をどう確保するかの課題もある。しかし、期日前投票所は、告示日の翌日から投票日の前日の午後8時まで開いており、利用率も増加し定着している。広報での周知や啓発などで理解を得れば、投票終了時刻の繰り上げは十分に補完できるのではないか。首長から独立した合議制の執行機関である町選挙管理委員会に今回の質問テーマを提示して、結論を導き出す考えは、

**答** このような質問、意見があったことを直近4月に開催予定の町選挙管理委員会に伝え議論していただく。

**答** 投票立会人などは日額となるため変わらない。経費削減は職員人件費のみとなり、90人分の約40万円が対象となる。

**問** 平成28年4月に公職選挙法が改正され、投票終了時刻の2時間以内の繰り上げができるが、全国や県内で投票終了時刻の繰り上げを実施している事例はあるのか。

**答** 総務省で公表している令和元年のデータでは、全国4万7033投票所のうち、1万6626カ所が閉鎖時刻の繰り上げを実施した。また、令和4年の参議院選挙の資料によると、県内では937カ所のうち、511カ所が閉鎖時刻の繰り上げを実施した。

投票終了時刻の繰り上げは、有権者の立場に立つたうえで投票行動に差し支えがないか。また、有権者がどのように考えているかの意向確認が必要であり、慎重に議論を重ねたいと考えている。

# 投票終了時刻繰り上げの考えは

選挙管理委員会書記 直近の会議で議論していただく



さとう かじのぶ 佐藤 梶 信

**問** 令和3年の衆議院選挙当日の午前7時から午後6時まで、午後6時から午後8時までの投票者数は、

**答** 午前7時から午後6時まででは、5384人(93.2%)、午後6時から午後8時までは393人(6.8%)である。

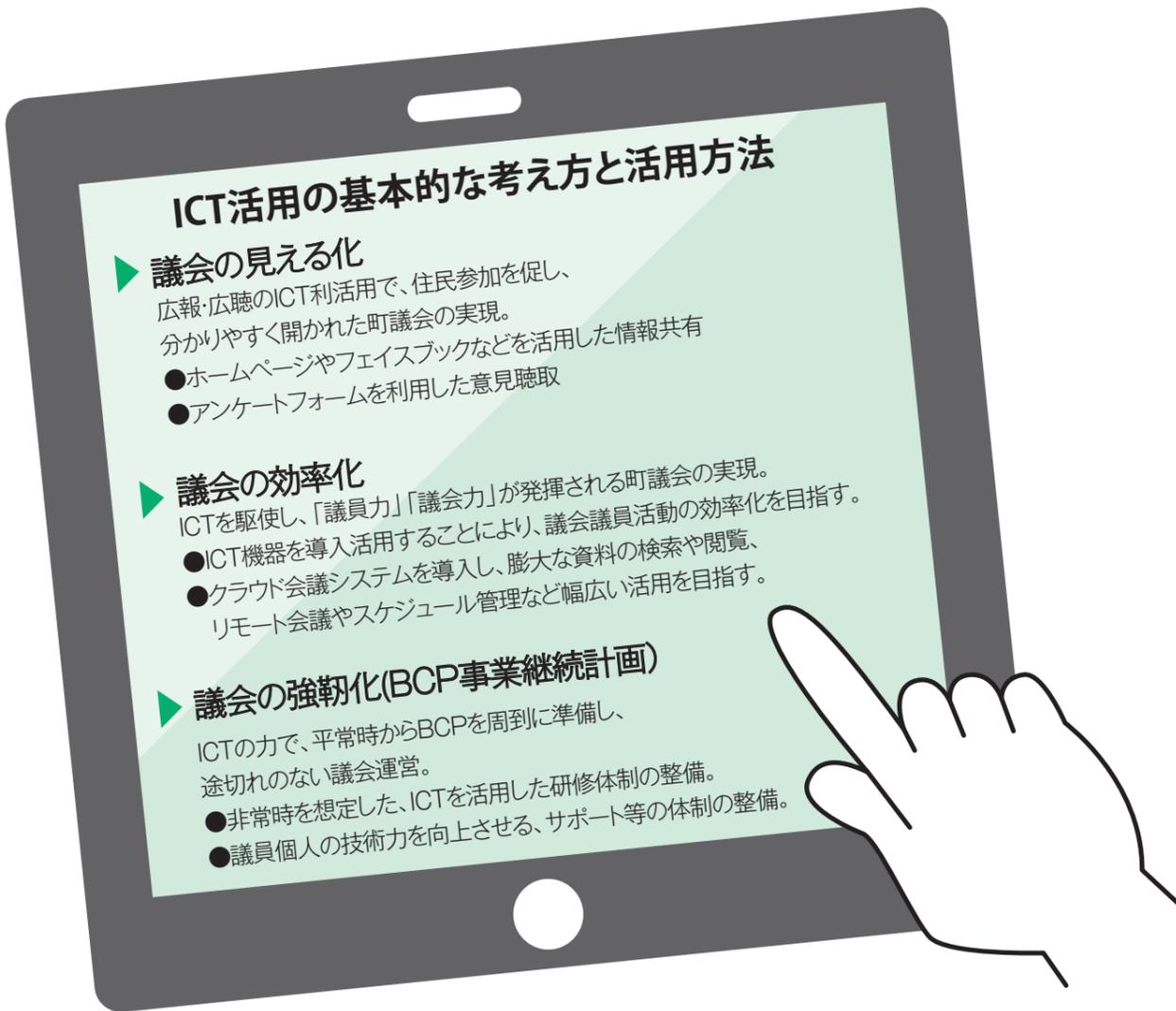
**問** 仮に、当日の投票時刻を2時間繰り上げ、終了時間を午後6時にした場合の経費削減はどのようになるのか。



夜遅い時間になる開票作業

# デジタル技術やICTの活用を

議会では、情報の収集や分析、問題の解決を行うための道具として、ICTを議会に導入し「議会力」「議員力」の向上や審議の充実に生かすために必要な施策を総合的かつ計画的に実施することとし、その際の指針となるICT利活用推進・実施計画を策定しました。



デジタル社会の形成に関する行政事務の迅速かつ重点的な遂行を図ることを目的として、令和3年9月にデジタル庁が創設されました。

また、新型コロナウイルス感染症の影響により、日本経済は大きな打撃を受けて経済回復にも大きな時間を要することが懸念されております。

コロナ禍では世界の先進国と比べ、日本における官民のデジタル化の遅れが顕在化しており、自治体レベルの対応が求められているところであります。それに伴い、当議会としてもデジタル化に対応すべく、議会活性化検討特別委員会の中で発足した、デジタルプロジェクトチームにて議会のICT導入について協議を重ねております。そして3月会議では、議会ICT機器導入に向けた予算が可決されました。

今後も議会の見える化などに取り組み、町民の皆さんから信頼される議会を目指していきますので、よろしくお願いいたします。



議会もデジタル化へ

# 委員会レポート これも議会の仕事です

## 議会活性化

議会活性化検討  
特別委員会

議会と住民の連携がますます重要となる時代のなか、まず住民に信頼される議会でなければなりません。

議会改革に向けて、議会がこれまでどのように取り組んできたかを振り返ります。

## 議会活性化のあゆみ

- 平成17年 6月 議員定数を削減(20人から16人) 議員報酬24万円
- 平成21年 6月 夜間議会の試行
- 平成23年11月 議会報告会の実施
- 平成27年 3月 議員定数を削減(16人から14人) 議員報酬23.5万円
- 平成29年 3月 議会活性化検討特別委員会設置
- 平成30年 7月 広報広聴常任委員会設置
- 令和元年 6月 定例会の回数に関する条例や会議規則など一部改訂
- 令和2年 1月 通年議会制度を導入
- 令和3年 8月 議会デジタル推進プロジェクトチーム発足
- 令和4年 8月 議会ICT利活用推進・実施計画を策定
- 令和5年 3月 議員活動用デジタル機器購入のための予算を可決

町民の皆さまに直接議案の内容や案件を説明し、さらに議会活動に対する批判や意見、要望などを直接聴取する会合を設けました。

広聴の中で主に議会報告会の充実策を図る必要性から、広報広聴常任委員会を新設し、広報編集と広聴活動を担当する広報分科会と、広聴分科会を設置しました。

会期を1年間通し開催できるようにし、議長の判断で招集できることになりました。必要に応じ議会や委員会を開催する制度で災害時など非常時に即対応が可能となる等の利点があります。

議会の見える化・効率化・強靱化を目的に策定しました(左ページをご覧ください)。

# 議会報告・懇談会を開催します

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止していた議会報告・懇談会を、5月20日(土)・21日(日)の2日間開催いたします。皆さまの参加をお待ちしております。

開催日	時間	会場	対象地区	班	班編成
5月20日 (土)	午前 10:00~11:00	遠山地区避難所	遠山	1班	1班 ・岡崎正憲 ・佐藤壮一 ・遠藤喜二 ・歌川 渡
		松ヶ浜地区避難所	松ヶ浜	2班	
		湊浜地区避難所	湊浜	3班	
	午後 1:30~3:00	要害・御林地区避難所	要害・御林	1班	2班 ・佐藤梶信 ・渡邊 淳 ・木村 稔 ・佐藤直美
		花渕浜地区避難所	花渕浜	2班	
		亦楽地区公民分館	亦楽	3班	
	午後 3:30~5:00	汐見台南第2集会所	汐見台南	1班	3班 ・仁田秀和 ・小林倫明 ・熊谷明美 ・安倍敏彦
		汐見台第2公民分館	汐見台	2班	
		境山公民分館	境山	3班	
5月21日 (日)	午前 10:00~11:00	菖蒲田浜地区避難所	菖蒲田浜	1班	3班 ・仁田秀和 ・小林倫明 ・熊谷明美 ・安倍敏彦
		笹山地区避難所	笹山	2班	
		代ヶ崎浜地区避難所	代ヶ崎浜	3班	
	午後 1:30~3:00	吉田浜コミュニティセンター	吉田浜	1班	
		東宮浜地区交流センター	東宮浜	2班	

※議会だよりNo.155と広報しちがはま5月号をご持参願います。  
対象地区以外の方でも参加できますので、都合の良い会場にお越しください。



調査期日：令和4年11月1日から令和5年2月1日（当日消印有効）  
調査方法：しちがはま議会だより第153号にアンケート用紙を掲載し全戸配布、アンケートの返送またはEメールにて回答  
回答総数：32通（回答用紙にて回答：30通、Eメールにて回答：2通）

## 町民に見える議会活動を

議会では、令和4年11月から令和5年2月にかけて、町民のご意見をお伺いするために議会活性化アンケートを実施しました。合計で32通のご回答をいただき、協力していただいた皆様に御礼申し上げます。今号では、回答内容の概要をお知らせします。

議会を傍聴したいと  
思いますか

① 思う	17
② 傍聴したいが時間が分からない	6
③ 思わない	3
④ その他	4
無回答など	2
合計	32人

- ・傍聴したが意味なし。
- ・突然行っていいのか、どこで開催されているのか、突然行って場違いにならないのか、全然わからないので行けません。
- ・オンラインで配信してほしい。
- ・仕事をしているので、傍聴できないが常に議会だよりを見たい。

議員報酬について  
どう思いますか

① 高い	11
② 適当	8
③ 低い	10
④ その他	1
無回答など	2
合計	32人

- ・実働が分からないので何とも言えない。
- ・時間給にしたなら高いのでは。と思います。
- ・議会開催日数分の日当手当。
- ・町のため町民のために動いてくれれば適当。議員さんが足りないと思うなら足しても良い。分業できてれば適当。

議員定数について  
どう思いますか

① 多い	21
② 適当	8
③ 少ない	0
④ その他	1
無回答など	2
合計	32人

- ・10人で良い。
- ・マイナス2人。
- ・何をしているか分からないので判断できない。
- ・各地区1名が良い。
- ・議員の方が判断するのが一番ベスト。
- ・多いのか少ないのかすら分からない。

このアンケートは、議会に、町民がどのような印象を持ち、関心を寄せているかを把握し、より多くの意見を議会活動に生かすことを目的に実施しました。回答数や自由記述から、町民の議会全体に対する興味関心が高まり、高くないということが浮き彫りになりました。回答では「議員報酬が高い」「議員定数が多い」などの声がありました。「議員活動としてなにをしているか分からないので判断できない」との声も寄せられ、今後町民の方々にどのようにして議



会の活動を知らせていくかが大きな課題となりました。令和5年は、七ヶ浜町議会議員の改選の年です。町民に開かれ、信頼される議会を目指してまいります。引き続き、ご意見をお寄せいただきますようお願いいたします。

### 全国議長会より表彰

岡崎正憲議員が、全国町村議会議長会ならびに宮城県町村議会議長会より表彰されました。町議会議員として地域の振興発展に寄与したことによるものです。



# クイズ？

## ＜正解者に図書カードが当たる＞

問1 さくら放課後児童クラブが改築された後の定員数は何人でしょう？

- ① 40人 ② 50人 ③ 70人

問2 水道庁舎を改修することになりました。主な原因は？

- ① 雨漏り ② 雨上がり  
③ すさま風

問3 3月会議で可決されたアクアリーナ工事1期と2期を合わせた契約金額は。

- ① 4億3103万円  
② 5億2788万円  
③ 5億2798万円

応募方法：はがきにクイズの答え、氏名、住所、年齢、**議会へのご意見**を書いてお送りください。(メール可)  
正解者の中から抽選で3人の方に図書カードを進呈します。

あて先：〒985-8577  
七ヶ浜町東宮浜字丑谷辺5-1  
七ヶ浜町議会事務局 議会だより係  
Eメール gikai@shichigahama.com

締切り：令和5年5月26日(当日消印有効)

前号の答え：問1 ③ 問2 ③ 問3 ②

当選者：星さつよさん、欠端 剛さん、星 良子さん

## ☆ 議会を傍聴してみませんか ☆

### －6月会議は6月1日開会予定です－

詳しくは議会事務局(Tel.357-7435)  
または、町ウェブサイト  
「町民便利帳」をご覧ください。  
<http://www.shichigahama.com>



議会だよりでは表紙の写真を募集しています。  
詳しくは町ウェブサイトをご覧ください。



### 今回の表紙

4月9日(日)に七ヶ浜国際村で行われたダンスイベントでの1枚。BOOMストリートダンス部 若生 葵依さん、若生 みゆうさんです。

発行責任者	佐藤 直美
議長	岡崎 正憲
委員 長	熊谷 明美
副委員 長	木村 倫美
広報科 長	小林 直美
委員 長	渡邊 秀和
委員 長	仁田 秀和
委員 長	佐藤 直美

SNSも利用し議会活動の見える化を更に図ってまいりますので、是非ご覧ください。

# 魅力いっぱい 菖蒲田浜



「菖蒲田浜の歴史のお散歩」を作った伊丹敏男さんをご紹介します。



被災した諏訪神社の鳥居を遺構として保存



### いづろ作りましたか、そのきっかけは

平成27年に神社復興のため新しい鳥居を整備しました。被災した鳥居は震災遺構として整備し、同時に地域交流事業のひとつとして「菖蒲田浜の歴史のお散歩」を作りました。



### 日頃の活動は

諏訪神社や五社稲荷神社の環境整備を氏子と地域の方の協力で整備に励んでいます。神社は避難場所にもなっており、日頃の手入れは怠れません。特に、菖蒲田浜地区避難所の連絡通路整備は欠かせない仕事になります。



### どんなところで散歩道を活用しましたか

地域交流事業でダイジェスト版を作り案内しました。地域外からの神社へお参りされている方を案内しています。観光バスが寄ったときはびつくりしました。



### 今後やっていきたいことはありますか

ミニトレイル事業として定着させたいです。また、食文化を追加し、四季折々の食材を紹介したいです。



### 町や議会への要望はありますか

史跡などは、文化財として記録保護され公開の機会がありますが、神社となると宗教分離の原則から行政の中には組み込まれにくいです。神社仏閣や鎮守様、自然環境、伝説などの地域資産は文化資産と思っています。ミニ観光資産として、子供たちや地域の交流ツールになる。SNSや町のHPなどを使って、町外にPRできる仕組みを作ってほしいです。

### 編集後記

新年度が始まりましたが、皆さま新しい環境には慣れましたでしょうか。環境の変化で緊張する毎日かとは思いますが、そんな時は好きな音楽を聴いて体を動かしてみるのはいかがでしょう。

